

道路

浜田線整備

実施年度 H24~H27

総事業費 5,500万円

下北迫地区と市街地北部ならびに久保田1号線を接続する道路を整備します。

延長L=300m 幅員W=5.0m

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。

道路

久保田1号線整備

実施年度 H24~H27

総事業費 10億9,200万円

県道広野小高線からJRを横断して市街地北部への移動する避難路として整備します。(JR交差点については、新設のアンダーBOXとなる予定です。)

延長L=460m 幅員W=9.0m

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。

道路

広野小高線整備

実施年度 H24~H27

総事業費 3億6,600万円

緊急時の避難路としての利用を想定して、普通車両のすれ違いが可能な最小幅員5mを確保した道路整備を行います。

延長L=820m 幅員W=5.0m

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。



住環境

造成宅地滑動崩落緊急対策事業

実施年度 H24~H25

総事業費 9,600万円

地盤の滑動崩落などにより被害を受けた造成宅地の滑動崩落防止対策工事を行います。

対象地区 下北迫字苗代替地区  
対象面積 全体A=1.0ha  
(盛土上の家屋数 10戸)

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、測量設計業務を完了する見込みです。

住環境

都市公園事業(メモリアルパーク)

実施年度 H25~H27

総事業費 3,400万円

地域の防災拠点としての機能を兼ね備えたメモリアル公園を整備します。

整備について検討しています。

道路

下浅見川線整備

実施年度 H24~H27

総事業費 2億6,000万円

市街地と下浅見川地区および高萩地区を接続する道路を整備します。

延長L=560m 幅員W=8.75m

現在、測量設計業務を発注しており、平成25年度より一部改良工事を実施します。

道路

自由通路整備

実施年度 H24~H27

総事業費 1億8,900万円

下浅見川地区と市街地を接続するJR常磐線をまたぐ自由通路を整備します。

JR東日本と協議を進めながら、整備について検討しています。

道路

広長~川原田線

実施年度 H24~H26

総事業費 4,700万円

下浅見川地区内を接続する道路ネットワークを補完する避難路を整備します。

延長=190m 幅員=7.0m

災害公営住宅敷地造成工事と併せて発注し、現在施工中です。

道路

折返~宮田線

実施年度 H24~H27

総事業費 1億100万円

市街地と下浅見川・下北迫地区を接続する道路ネットワークを補完する避難路を整備します。

延長L=220m 幅員W=9.0m  
延長L=175m 幅員W=6.75m

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。

道路

広長~久保田線

実施年度 H24~H27

総事業費 4億2,200万円

市街地と下浅見川・下北迫地区を接続する道路ネットワークを補完する避難路を整備します。

延長L=1,020m  
幅員W=9.0m

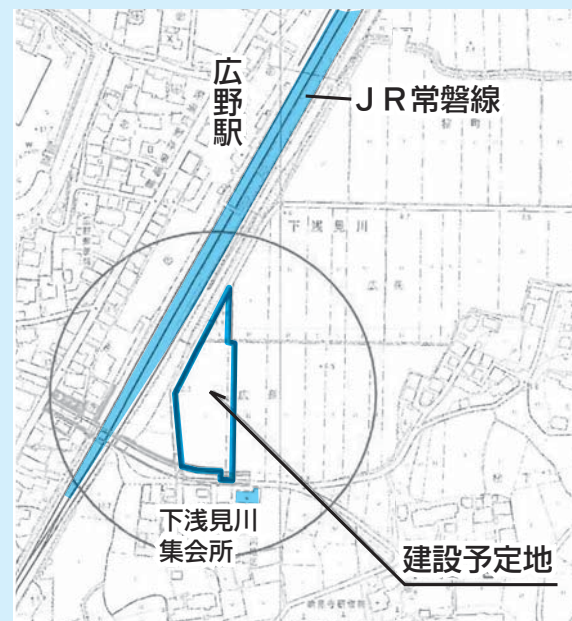
測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。

駅東側に仮設の富岡土木事務所が建設予定

福島県富岡土木事務所は、平成24年4月から広野町公民館に間借りしております。

今後、各種業務量が増えることに伴い、職員の増員が見込まれるため、駅東側に仮設事務所の建設を予定しています。

町では、津波被災が大きかった駅東側地区を復興ゾーンとして新たな土地利用を検討しているところですが、富岡土木事務所の建設を皮切りに、地権者や居住者の意向を踏まえつつ、町の復興に向けて積極的に行動していきます。



防災

都市防災推進事業(広野町復興まちづくり計画(仮称)策定)

実施年度 H23~H24

総事業費 3,000万円

広野町域における復興まちづくりに係る現況調査、復興まちづくり計画作成を行いました。

作成した復興まちづくり計画に基づき、防災拠点の整備を中心に住環境整備と産業基盤の再建に努めます。

道路

久保~川原田線

実施年度 H24~H27

総事業費 1億2,000万円

防災緑地整備により寸断する農道の代替路線として下浅見川地区内の道路ネットワークを補完し、避難路を整備します。

延長L=620m 幅員W=5.0m

測量設計業務を発注後、関係者に対する事業説明会を経て、現在、現地測量に着手しています。